



本校では、山口県教育がめざす「地域の担い手づくり」に向け、子どもたちの「学校や地域を誇りに思う心情」を育成するために、コミュニティ・スクールの連携・協働体制を生かした教育活動を保護者や地域の方々、関係機関と共に展開しています。

先日、6年生児童が学校運営協議会委員やPTA役員、6年生保護者の方々と「第1回KDGsプロジェクト」を実施し、各委員会の企画についてグループごとに熟議を行いました。各委員会の代表者の説明後、話し合いが始まり、子どもたちだけでは思いつけない視点をたくさんいただくことができました。今後の企画書の完成が楽しみです。大人の「思いや願い」にふれることは、先に述べた「学校や地域を誇りに思う心情」の育成に結びつく大切な営みと考えており、本校の教育活動の重点事項として、各学年に応じた取組を推進しています。参加いただいた皆様、たくさんの貴重なご意見をありがとうございました。3学期には「第2回KDGsプロジェクト」を開催予定です。



6年生の「第1回KDGsプロジェクト」のふり振り返り

○自分たちでは考えられない大人の意見を聞き、企画しているプロジェクトについて、真剣に話し合いに参加していただき嬉しかったです。大人の方に、もっとプロジェクトに参加したいと思ってもらえるようにがんばりたいです。

○委員会の中では決まらず迷った問題も、大人の方のたくさんの意見により、今後についてどのように進めていけばよいかがははっきりしました。これからも困ったことがあれば手伝っていただきたいです。

※参加された皆様からもたくさんのご意見をいただきました。